

# 「滋賀県マキノ夏合宿」報告

8月8日(月)～10日(水)の2泊3日の日程で、夏合宿を行いました。今回は昨年までの小豆島から滋賀県マキノの「ペンション・オリーブ」に場所を変更しての合宿となりました。「ペンション・オリーブ」は『弓道場のあるペンション』として有名で、一度行きたいと思っていました。

## ◆意外と近い！

大阪駅からマキノ駅まで、新快速で乗り換えなしで1時間30分程度、マキノ駅からバスで5～10分程度でペンション前に着きました。思ったより近いなあという印象です。

ペンションの食堂をお借りして、持参したお昼ご飯を食べさせてもらいました。午後、さっそく弓道場で練習開始です。



## ◆矢数をかける！

今回の合宿の目標は、「とにかく矢数をかける」です。本校の生徒は、日頃ちゃんとした弓道場で練習できないので、こういう機会にしっかりと、じっくりと弓を引かせてあげたいと思いました。特に1年生は、的前に立ち始めてまだ数日という状況でしたので、今は的前で引きたくてしょうがない時期です。こんなタイミングで、こんな立派な弓道場で引ける事に感謝しながら、一生懸命練習してくれればと思いました。的もすべてビニールの的紙で、いい音がして気持ち良かったです。



## ◆涼しい！

合宿期間中は、大阪では連日気温が37℃まで上がる猛暑日が続いていましたが、こちらは本当に涼しくて快適でした。冬はスキー場になる地域というのは知っていましたが、正直涼しさを求めてここに来たわけではなかったので、この気候は“うれしい誤算”でした。練習中はまったく汗をかきませんでしたし、私は合宿中、部屋のクーラーを一度も使用しませんでした。(生徒は使っていたようでしたが。)ペンションの方に聞くと、今年はこれでも例年よりも暑いとのことでした。自然豊かなところですので、夜間練習での蚊や蛾などはいましたが、これも予想よりも少なく気になりませんでした。

## 夜間も頑張りました！

## ◆料理がうまい！

料理は、「さすがペンション！」というくらい、とてもクラブ合宿の料理とは思えないくらい豪華でした。（合宿の食事で、ナイフとフォークを使うことになるとは思いませんでした。）



## ◆成長した！

わずか2泊3日の短い期間でしたが、本当にじっくりと弓を引くことができました。急に的中が伸びることはありませんが、確実に「成長した」と言えると思います。いよいよ8月末から大阪総体の北ブロック予選が始まります。引退を先延ばしにして最後の大会に臨む3年生、自分たちが中心となりチームを引っ張るぞと意気込む2年生、初めての試合にワクワク、ドキドキの1年生、それぞれの思いを胸に、チーム一丸となって「大阪総体男子団体三連覇」を目指して頑張りたいと思います。また、女子は久しぶりに団体での出場です。本当に楽しみです。応援、宜しくお願いします！

朝食

後片付けのお手伝い



「苦しい思いをすると、同時にもっとやれる自分が見えてくる」 澤穂希